

ダウン症の女流書家
金澤翔子書展
共に生きる

長崎歴史文化博物館

2017 2018
12/9_土 → 1/14_日

休館日: 12月18日(月)



ダウン症の女流書家 金澤翔子書展 共に生きる

生命力あふれる書と共に、ダウン症の書家として澁刺と生きる金澤翔子さんの姿に、国内だけでなく世界から共感が寄せられています。障がいを抱えながらも、大きな愛に満たされ、清らかな心から紡がれる力強い書の数々は観る人を圧倒、魅了します。

本展のテーマ「共に生きる」は翔子さんがこれまで最も多く書いた言葉です。全ての人々が幸せに「共に生きる」社会であることへの祈りです。

母・泰子さんとともに歩み、形作られてきた翔子さんの素晴らしい書の世界をどうぞご覧ください。

プロフィール

金澤翔子 かなざわ・しょうこ

1985年、東京生まれ。ダウン症と診断される。5歳で母・泰子に師事し、書道を始める。10歳のとき「般若心経」を書く。20歳で銀座書廊で初個展を開催。以後、福岡県立美術館、愛媛県立美術館など280カ所以上で個展を開催し、のべ100万人以上を動員。またニューヨーク、チェコ共和国、シンガポール、ロシアなど海外でも個展を開催。2012年、NHK大河ドラマ「平清盛」の題字を担当。2013年、天皇陛下の御製を揮毫、紺綬褒章受章。30歳のときニューヨーク国連本部で日本代表スピーチを行った。日本福祉大学客員准教授。



金澤泰子 かなざわ・やすこ

1人娘、翔子をダウン症児として授かり、苦悩の日々を送るが、その苦しみを越えて、娘を立派な書家として育て上げた。1943年生まれ。明治大学卒業。書家の柳田泰雲・泰山に師事。1990年、東京・大田区に「久が原書道教室」を開設。著書に『愛にはじまる』（ビジネス社）、「天使の正体」（かまくら春秋社）、その他多数。東京藝術大学評議員。日本福祉大学客員教授。

展示作品



「風神雷神」ふうじんらいじん

400年も前に書かれた俵屋宗達の国宝「風神雷神」と翔子の風神雷神の書の構図が一致している。翔子は宗達のその絵を見たことはない。もし見たことがあるとしてもそれを真似ることは到底できない。もし真似たのであればあの勢いはでない。全くの偶然である。／金澤泰子



「共に生きる」

東日本大震災の年、翔子さんもお見舞いになりました。必死な思いで相対しておりました。その中で翔子さんの出来ることは、このような「共に生きる」を書くだけかもしれません。翔子さんは、字を書くことによって、皆さんの無事を祈っていました。／柳田泰山（泰書会）



「十歳・般若心経」

小学4年生の春、翔子は知的障害ゆえに普通学級への登校を拒否されました。やるせなさを私たちは「般若心経」の書にぶつけました。私に叱られながらも、来る日も来る日も翔子は書き続けました。10歳のときの涙の「般若心経」は25歳で書いたものと同様ですが、お話にならない稚拙さですが、皆さんが良いと感動して下さいます。／金澤泰子

2017 12/9 (土) → 2018 1/14 (日)

開館時間

10時～18時
(最終入場 17時30分)
休館日: 12月18日(月)

観覧料

一般・大学生 ▶ 1,200円(1,000円)
中・高校生 ▶ 700円(500円)
小学生以下 ▶ 無料

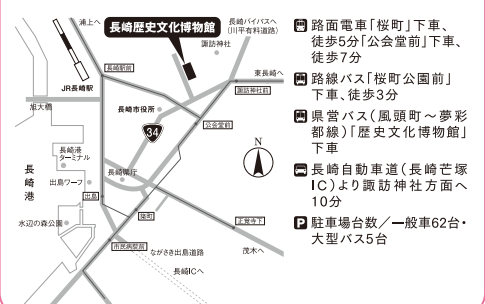
1/1、1/2、1/3
お正月も
開館!

※()内は前売及び15名以上の団体 ※前売券の販売は12月8日(金)まで
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者は本人と介護者1人まで当日料金の半額

プレイガイド

浜屋プレイガイド (095-811-1080) / くさの書店 西友道の尾店 (095-857-2560) / S東美サービスカウンター / メトロ書店本店 アミュプラザ長崎内 (095-821-5400) / 紀伊國屋書店長崎店 夢彩都内 (095-811-4919) / チケットぴあ (Pコード: 768-713) / ローソンチケット (Lコード: 82194) / イープラス / セブンチケット / 長崎歴史文化博物館 (095-818-8366) / KTN 事業部 (095-827-3400)

交通アクセス



関連イベント



金澤翔子・席上揮毫会 (1階エントランス)
金澤泰子・講演会 (1階ホール) ※定員 140名

12/17 13:30～
〈ダウン症の子と共に〉
1/1 13:30～
〈娘・翔子と共に生きて〉

※講演会は席上揮毫会終了後に行います。
「金澤翔子書展」の観覧券をお持ちの方を対象に
当日午前10時から整理券を配布します。

両日
サイン会も
開催!

パフォーマンス書道&書初め

1月2日(火) 観覧無料

〈場所〉1階エントランス

●パフォーマンス書道
① 11:30～ ② 15:00～
〈出演〉長崎西高校 書道部
●書初め (参加自由)
13:00～14:30

主催: 長崎歴史文化博物館・KTNテレビ長崎 特別協賛: アダチ産業株式会社

後援: 長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県社会福祉協議会、社会福祉法人長崎市社会福祉協議会、長崎市書作家協会、公益社団法人長崎県看護協会、染色体障害児・者を支える会「パンビの会」

お問い合わせ

長崎歴史文化博物館
〒850-0007
長崎県長崎市立山 1-1-1
TEL: 095-818-8366
http://www.nmhjc.jp/

